



大麻中だより

令和 5年度 9号

12月19日(火) 発行

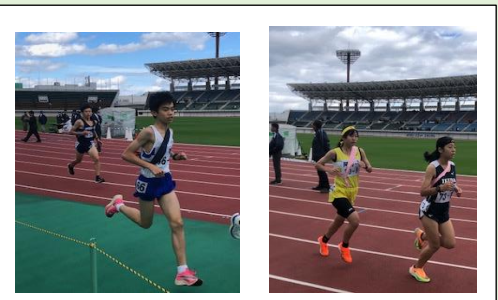
文責 大麻中学校長

夜空を見上げると月や星が冴えわたる季節になってきました。今年も残すところあとわずかになりましたが、皆さんにとって今年はどうな年になったのでしょうか。もしかすると、まだやり残していることがあるかもしれませんね。今年やるべきことをやりぬき、来年に備えてほしいと思います。年末年始をはさみ、元気な姿で新年がスタートできることを祈っています。

徳島県中学校駅伝競走大会 11月11日(土)

木枯らしが吹く中、男子47校、女子39校が大塚スポーツパークに集い、健脚を競いました。大きな大会に初めて参加する人も多く、緊張もあったと思いますが、最後まで粘り強くタスキを繋ぐことができました。

応援に駆けつけていただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



大麻中学校区人権フェスティバル 全学年 11月16日(木)

人権フェスティバルは4年ぶりの開催でしたが、中学校区内の6年生をはじめ、地域の方々や保護者の方々など、たくさんの方に参加していただき、本当に良かったと思います。

【生徒の感想から】

人権劇では、主人公の子サキさんが母の差別心や偏見をなくすために考えて行動している姿を見て、私も自分にできることを考えて行動していこうと思いました。

弓削田さんのコンサートでは、ジャズのおじさんが言っていた「人生は夏休み」という言葉が印象に残りました。人生は一度きりですぐに過ぎるので、いろんなことに挑戦していこうと思った。

私は少し友達関係で悩んでいたけど、弓削田さんのコンサートで元気と勇気をもらいました。おかげで解決策が見つかりました。ありがとうございました。



◇12・1月 行事予定◇

- 12月22日(金) 2学期前半終了
- 1月9日(月) 2学期後半開始
- 1月10日(火) 第3回基礎学力テスト
- 1月15日(月)～19(金) 育成型選抜出願面談
- 1月23日(火)～24日(水) 育成型選抜願書提出

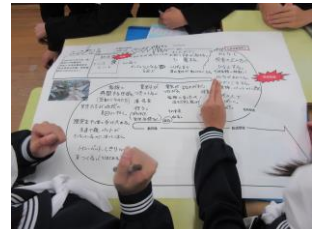


防災意識と実践力を高めるために、保護者や地域・関係機関と連携して防災学習をしました。

【1年 めぐるまき】



災害時のことをイメージし、災害の発生時からの状況や、自分たちの状態を考え、何をすればいいのだろうか？ということグループで考え、視覚化しました。



【2年 避難所設営パーティーション作り】

体育館が避難所になった場合を想定し、四苦八苦しながらみんなで協力してパーティーションを作りました。



【3年 避難所運営 (HUG)】



避難所運営について、カードゲームを使って、知恵を絞りました。避難所を訪れる様々な人のケースを考え、どのような配慮が必要で、現場でどうすれば効果的かを考えました。

今月の言葉 「与える愛」から自己拡大へ

みなさんは「愛」という言葉からどんなことをイメージするでしょうか？

親子の愛、家族の愛、男女の愛などが浮かぶのではないのでしょうか。私たちは生まれながら、自分を大切にされたい、認められたいという「愛」を求める気持ちと同時に、身近な人や周りの人を大切にしたい、守ってあげたいという「愛」を与える気持ちを持って生きています。

前者の「自分が〇〇されたい」という思いは、幼少期に親や周囲の方からたくさんの愛を受けたいという思いからはじまり、少年・青年期・壮年期等における自分を大切にされたい、認められたいという思いの根っこは同じものであります。この「自分を大切にされたい」「自分を認められたい」という気持ちは、自分を肯定し、「自分を大切にしたい」という意味でとても大切なことでありますが、自分のことを優先し過ぎると、「わがまま」「自己中心的」な言動につながりやすくなり、家庭内や友達間、学校や社会においても様々なトラブルや不幸の発生原因にもつながります。なぜなら、他者との関わりの中で気持ちよく生活するには、他者のことを理解し、互いに尊重される生き方が不可欠であるからです。

一方、心の成長に応じて、身近な人を大切にしたい、守ってあげたい、社会のために役立ちたいという「与える愛」が育ってくると、自己有用感の高まりや自信へとつながってきます。この愛を求める側から愛を与える側にマインドセットされることが、真の自己拡大の分岐点となり、幸福感の拡大へとつながる秘訣となります。愚痴や不平不満から喜び・感謝へと変わる分岐点でもあります。日々の学習や生活そのものが人のために役立つための動機づけとなり、生きがいや喜び、幸福感の高揚と繋がってきます。合わせて、周囲からの信頼感や期待も大きくなり、自己の存在価値が高められてきます。

本校の合言葉『ありがとう』がこだまする学校は、「愛」を求める側から与える側へと心を成長させ、自己有用感の高まりや本当の自信を生む目的を持っています。学校生活を通じて、多くの友達や先生方とめぐり合い、「あなたがいてくれてよかった」と思ってもらえるような自分づくりをしてもらえることを期待しています。家庭をはじめ、学校や地域、国等への愛が一層高まり、自分の生きる価値や存在価値が高まっていくことを願っています。